

日本機械学会 ジュニア会友，中国四国支部シニア会合同  
J-POWER 竹原火力発電所 見学会

開催日：2025年8月12日（火）

見学先：J-POWER 竹原火力発電所（広島県竹原市忠海長浜）

8月12日 J-POWER 竹原火力発電所見学会開催

2025年8月12日、J-POWER 殿の御厚意により、竹原火力発電所見学会を開催しました。参加者は14名、多くはシニア世代ですが、小学生一名さらに今回初めて高校生の参加もありました。

まず、ビデオとパワーポイントにより、竹原火力発電所の歴史、現況、CO<sub>2</sub>抑制対策、バイオマス活用の取り組み、また今後の展望についての座学がありました。質疑応答も活発でした。

次いで、新1号機の見学へと移りました。

新1号機は、2020年6月に商用運転が開始された国内屈指の最新鋭火力です。新しいだけではなく、再熱蒸気温度が630℃と、現在世界最高水準の発電効率を誇るユニットでもあります。この日、発電出力600MWフルロードで稼働中でした。階上の通路から運転センター及び蒸気タービン・発電機のフロアを見学しました。ボイラ建屋へ入り、ミル（石炭微粉碎機）、給炭・給水システム、そしてバーナを間近に見学しました。屋上からは、活性炭式脱硫設備も見ることができました。

バイオマスのハンドリングに関する課題も具体的に知ることができました。

二時間あまり、あっという間に時間が経過し、とても充実した見学会になったと思います。私達を受け入れる準備、見学の案内、あらゆる質問への回答などに尽力いただきました荒木様、眞塩様に深く御礼申し上げます。

以下に掲載する見学会における写真は全て、竹原火力発電所殿の許可を得て掲載するものです。

（文責：佐藤一教）



石炭を燃焼するバーナの前で



バイオマスをミルに供給するフィーダ



巨大なミル(微粉碎機)



迫力ある蒸気タービンを階上から  
右下は低圧タービン



新1号ボイラ建屋の屋上から  
旧1, 2 及び 3号機を臨み竹原火力の歩みを学ぶ  
3号機は現役でフル稼働中



バイオマスの受け入れ



竹原の山並みに沿う送電線